

名古屋市稲西小学校での出前講座実施報告

名古屋自然保護官事務所は、6月2日に名古屋市立稲西小学校、3年生2クラス(47名)を対象に藤前干潟を紹介する出前講座を実施しました。

稲西小学校の3年生は、学区が庄内川の近くであるため庄内川についての勉強をしており、庄内川と繋がる藤前干潟について、知識や興味を深めてもらえるよう講座を進めました。

スライドでは、「藤前干潟ってどんなところ？」というテーマで、藤前干潟の特徴や生き物を中心に紹介し、最後に藤前干潟からのお願いとして、藤前干潟が現在抱えている漂着ゴミの問題と私たちにできることを紹介しました。

藤前干潟から干潟の泥とシジミを持って行き、スライドと連携する形で、実際に泥に手で触れたり、匂いを嗅いだりといった泥の観察や、シジミと泥を使った浄水実験を行い、シジミが水をきれいにするところも見てもらいました。クイズ形式を中心とした講座を行うことで、児童の皆さんは積極的に講座に参加し、藤前干潟への理解を深めてくれたのではないかと思います。

特に、藤前干潟のゴミ問題を伝えた際には写真を見ながら真剣に問題と向き合う姿が見られました。この機会に、生き物や環境保全について考えていって欲しいと思います。

◆講座の内容◆

テーマ	藤前干潟ってどんなところ？
1.	干潟ってなんだろう？ 干潟の成り立ちと特徴を紹介
2.	どんな生き物がいるんだろう？ 藤前干潟の生き物を紹介 シジミ浄水実験
3.	藤前干潟からのお願い 漂着ゴミについて
4.	質問タイム



* 出前講座の様子



* 出前講座の様子2

◆実施概要◆

実施日：平成27年6月2日（火）

10:45～11:45（3時限目）

場所：名古屋市立稲西小学校（中村区）

対象：小学校3年生（2クラス、47名）、

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所（TEL：052-389-2877）までお問い合わせください。

2015年6月4日

名古屋自然保護官事務所
アクティブ・レンジャー 西部理恵